

「2022世界選手権大会に向けた日本代表チーム(役員・選手)発掘事業」実施要項

一般社団法人日本車椅子ハンドボール連盟

1 目的

一般社団法人日本車椅子ハンドボール連盟(以下、「JWHF」という)では、日本全国の多くの障がい者のある方々へ、自身の可能性に挑戦し、国際大会(世界選手権)の出場を目指す機会を提供することで、多くの可能性をもつ将来性豊かなパラアスリートが全国各地から発掘・育成され、世界で活躍することを目指す。

2 主催

一般社団法人日本車椅子ハンドボール連盟(JWHF)

3 協力(申請予定)

スポーツ庁 (公財)日本パラリンピック委員会 (公財)日本パラスポーツ協会
(公財)日本ハンドボール協会

4 日本代表チームの編成

JWHF日本代表チームは、礼節を尊び、規律を遵守し、日本を代表するにふさわしく、また、参加各国・開催地などの人々との友好と国際親善に寄与できる選手・役員をもって編成する。

5 日本代表の決定

日本代表は、次の過程を経て決定する。

- (1) 日本代表コーチングスタッフは、代表選考委員会で候補者を選考し、理事会に推薦する。
- (2) (1)で決定したコーチングスタッフを中心にした強化委員会は、応募して来た選手の中から候補選手を選考し、強化練習会・強化合宿などを通して、当該国際大会に参加する日本代表選手(案)を選考し、理事会に推薦する。
- (3) 理事会は、代表選考委員会から推薦されたコーチングスタッフ案や強化委員会から推薦された代表選手案などを審議し決定する。理事会は、各選考に関わった関係者に必要に応じて出席を求め、意見を聴取することができる。

6 日本代表「コーチングスタッフ」の公募・選考

下記の条件や資格などを満たす者が、応募でき、選考される。

(1) 求める人物像

- | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none">○パラスポーツやボランティアに関心があり、理解がある方○JWHFの考えや求めること(活動理念)に対して、共有・共感できる方 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

(2) コーチングスタッフの募集

- ①コーチ(車椅子ハンドボール競技5年以上の実務経験を有する者)
(車椅子ハンドボール競技で顕著な指導実績があるとJWHFが認めた者)
- ②ドクター(公認スポーツドクター)
- ③トレーナー(医療従事者資格保持者、公認アスレティックトレーナー)
- ④アナリスト(監督が求める映像撮影・科学的分析などに対応可能な技術者)
- ⑤総務(一般事務・経理ができ、英語で日常会話ができる方)
- ⑥メカニック(車椅子のメンテナンスに対応できる方)

(3) 活動の期間

2022年5月から11月まで(選手選考・強化練習・大会派遣などの代表活動期間)

【主な活動(案)】

- 5月 一次選考(書類審査・動画審査)、二次選考:西地区選考会(22日:京都市)
- 7月 二次選考:東地区選考会(17日:新宿区)
- 8月~9月 日本代表「最終候補選手」選考(強化練習会)(期日・会場 未定)
- 10月 強化合宿(期日・会場 未定) → 大会エントリー選手の選考
- 11月 世界選手権(期日・開催国 未定)

(4) 応募方法 ※2022年3月25日(金)締切

以下の応募フォーム(Googleフォーム)に必要事項を記入して応募する。

応募フォームのリンク:(<https://forms.gle/SXb2RMRI R+SUV6vVA>)

応募フォームのQRコード:



※応募フォームはリンクからでも、QRコードの読み取りからでも、どちらからでも同じページが開くようになっています。

※応募フォームの各項目に必要事項を記入後、最後に「送信」というボタンを押していただくと応募が完了します。

(5) 選考スケジュール

応募受付期間が終了後、書類選考を行い、書類選考の結果は、メールで通知する。
最終選考を面談(オンライン)で行う際には、別途通知する。

(6) 代表選考委員会メンバー

- 委員長 JWHF 会長 豊田昌夫
- 委員 JWHF スーパーバイザー 木野 実
- JWHF 専務理事 半田忠史
- JWHF 理事(強化担当) 金田鐘福
- JWHF 監事(医事担当) 大西 満

(7) 問い合わせ先

○一般社団法人日本車椅子ハンドボール連盟 岡田美優

Eメール : knocku.info@gmail.com

(感染症対策としてテレワーク中のため、お問い合わせは、メールでお願いします。)

(回答返信に日数を要する場合がありますので、ご了承ください。)

7 日本代表「選手」の公募・選考

下記の条件や資格などを満たす者が、応募でき、選考される。

(1) 求める人物像

- 四肢・体幹に障がいがあり、車椅子ハンドボールに興味がある方
- チームスポーツを通して、世界を目指したいと思っている方

(2) 選手の募集

- ①日本国籍を有する方(性別は問わない)
- ②国際大会に向けて意欲がある方
- ③年齢 2022(令和4)年4月1日現在で、満15歳以上の方
(※18歳未満は、保護者の同意書が必要)
- ④別表に示すクラス分けに該当する障がい程度、運動機能である方

- 応募時に記入された「障がい名・程度」等の内容により、どのクラス分けにも該当しないことが予想された場合は、参加をお断りすることがある。
- 低身長症や軽度の機能障がい等で「身体障害者手帳をお持ちでない方」でも、応募できる。
- 応募時点でクラス区分が分からなくても応募できる。

(3) 選考および活動の期間

2022年5月から11月まで(選手選考・強化練習・大会派遣などの代表活動期間)

【主な活動(案)】

- 3~4月 応募に向けた準備(応募フォームの入力、動画撮影など)
- 5月 一次選考(書類審査・動画審査)、二次選考:西地区選考会(22日:京都市)

- 7月 二次選考：東地区選考会（17日：新宿区）
- 8月～9月 日本代表「最終候補選手」選考（強化練習会）（期日・会場 未定）
- 10月 強化合宿（期日・会場 未定） → 大会エントリー選手の選考
- 11月 世界選手権（期日・開催国 未定）

(4) 応募方法 ※2022年4月15日（金）締切

- ①オンラインフォーム（Googleフォーム）に必要事項を記入して応募する。

応募フォームのリンク：（ <https://forms.gle/SXb2RMRI R+SUV6vVA> ）

応募フォームのQRコード：



※応募フォームはリンクからでも、QRコードの読み取りからでも、どちらからでも同じページが開くようになっています。

※応募フォームの各項目に必要事項を記入後、最後に「送信」というボタンを押していただくと応募が完了します。

②自己PR動画

※提出は任意で、必須ではないが、遠隔地またはコロナ禍により、京都や東京で開催される二次選考会に参加困難が予想される場合は、事前の動画提出が望ましい。

※得意なスポーツをしている場面などで、「身体全体」や「身体の動き」を撮影する。また、競技中または日常生活で使用している車いすや装具を使用し、全身の様子を横角度または斜め前方から撮影する。走動作、投動作が撮影されていることが望ましいが、走る速さ・投げる距離・球速のみを評価することはない。

(5) 選考スケジュール

応募受付期間が終了後、書類選考を行い、書類選考の結果は、までにメールで通知する。その後の選考過程は、上記7-(3)を参照する。

(6) 強化委員会メンバー

- 強化委員長 JWHF 理事(強化担当) 金田鐘福
- 強化委員 JWHF 監事(医事担当) 大西 満
- // 今後、選任される日本代表チームのコーチングスタッフ数名

(7) 問い合わせ先

○一般社団法人日本車椅子ハンドボール連盟 岡田美優

Eメール : knocku.info@gmail.com

(感染症対策としてテレワーク中のため、お問い合わせは、メールでお願いします。)

(回答返信に日数を要する場合がありますので、ご了承ください。)

8 不服審査委員会の設置

選考過程において、不服申し立てがある場合は、以下の担当窓口申し出る。
不服申し立てがあった場合は、各担当窓口がこれを受理し、審査の上、裁定を下すものとする。

(1) 選考手続きに関する不服申し立て

代表選考委員会の委員が、不服審査委員会の委員を兼務する。

(2) 選考結果に対する不服申し立て

強化委員会の委員が、不服審査委員会の委員を兼務する。

9 その他

- (1) 日本代表(候補)に選出された場合は、IHF(国際ハンドボール連盟)の規約に従う。
- (2) アンチドーピングの精神を尊重し、遂行される医療検査やドーピングチェックをいつでも受けることに同意する。
- (3) 医学的状況や障がい認定などの変化は、速やかにJWHFに報告する。
- (4) 日本代表チームの公式活動中は、JWHFが指定するユニホーム、用具を使用し、JWHFが取り扱う広報活動に協力する。
- (5) 放送・講演・映画・ビデオ・新聞・イベントなどに出演、または参加する場合は、前もってJWHFに届け出て、その承認を得る。
また、JWHFの承諾なく、企業・店舗の商用活動に参加しない。